



「資格・検定の醍醐味やメリット」

321. これは日本にある資格・検定の数ではなく、私が取得した資格・検定の数です。さすがにこれは万人にオススメできるものではありませんが、それなりに醍醐味やメリットを感じているからこそその結果です。今回は私、資格ソムリエの林が感じている、資格・検定の醍醐味やメリットをお話いたします。

私が資格取得を始めたのは、中学生の時。危険物取扱者がきっかけでした。当時、化学部に所属していて、科学にハマっていた私。それを見た顧問の先生から腕試しに勧められたのが危険物取扱者で、初めての資格取得となりました。大人に混じって試験を受ける緊張感と、合格発表に自分の番号があった時の嬉しさ、国家資格の資格証を手にした時の自信は、いつになっても忘れることは無いでしょう。

資格・検定の合格は、会社等の狭い範囲で認められる事とは違って、いわゆる『第三者認証』と言えます。多感な時期の私にとって、国家資格の取得は成功体験として心に強く刻み込まれました。さらに、生まれつき知的好奇心が強いこともあり、新しいことを知る＆認められるという資格取得は、この上なく自分に合っていたのです。

また、これは男性によくある傾向なのかもしれませんが、収集欲が満たされるのも資格取得にハマる原因。ついつい、さらに上の級を狙いたくなったりして、もしかすると試験を実施する側の思うツボなのかもしれませんね（笑）。

ただ、実際に役に立つメリットが無いと、なかなか続かないもの。高校生になってもコツコツ資格取得は進めていたましたが、生活の役に立ったのは大学生になってからでした。



合格証ファイル

初めて生活の役に立った資格は『初級システムアドミニストレータ』です。情報処理技術者試験の制度が変わってしまったので、今でいうと『IT パスポート』+α少し難しい位の内容にあたります。小さい頃からプラモデルや工作などの細かい事が好きだった私は、大学生になって初めて、パソコンを購入しました。既に、世の中には様々な資格があることを知っていたので、何かちょうどいい資格は無いかと考え、見つけたのが初級システムアドミニストレータ。好きな勉強は勝手に進むもので、すぐに取得してしまいます。

大学生にもなるとアルバイトでお金を稼ぐという知恵がついていきますので、せっかくなら役立てたいなということに。当時は急激にパソコンの普及が進んでいた頃でしたので、開梱＆初期設定の仕事が沢山あり、大学生ながらそれなりの給料がもらえました。

資格が実益に繋がって、ここが更に資格にハマったポイントだったのかもしれませんが。

資格と生活がリンクしたことで、将来の方向性も変わってきます。大学では社会福祉を学び、国家試験に合格し社会福祉士にもなれたのですが、実際の進路は福祉系ではありませんでした。後からでも福祉系には進めるかもというのと、ITの方が待遇面で望ましい＆楽しそうという打算から、大学卒業後はシステムエンジニアとなります。

ITの分野も、その中身は非常に幅が広いもの。情報処理技術者試験には13の試験区分があり、社内の研修講師をしながら取得を進めていきました。さらに、販売・会計・給与といったビジネス面にも学びを進めるうちに、在職中に社会保険労務士や行政書士を取得。試験に慣れていくことで、自分自身を成長させることができ、効率も高まっていたのだと思います。徐々に資格数と難易度が高まってくると『会社になくても大丈夫そうだね』と言われることが増えてきます。そして資格で、自分だけの道を切り拓くことに。

会社員を続けながら、社会保険労務士として2年ほどの兼業期間を経て、独立。システムエンジニア出身でITに詳しい社労士として、比較的順調にお客様が増えたり、書籍執筆が舞い込んだり、講演なども行うようになります。最近では資格と強みの組み合わせについてお話する機会が増え、雑誌等のメディアにも露出するようになりました。特別な能力や、アイドルのような外見など、稀有な素養を持っているわけではない私が、こうして自分なりの仕事をできるのは、やはり資格の力によるところが大きいです。

資格は、取得するだけではなく活かしてこそ本来の目的が果たされるもの。やみくもに手を出すのではなく、自分の目指す方向性に合うものを見つけるなどの『探し方』が重要です。もちろん、効率よく学習を進める『学び方』も必要なのは言うまでもありません。そして最後に『活かし方』。これらのバランスを取らないと、資格のメリットが発揮できないように思っています。

資格が自分の未来を明るくしてくれるのではなく、自分が資格をいかに活用してメリットを形にしているか。資格や検定を受けつつ、私自身も自問自答と行錯誤の日々です。今後も皆さんとともに、学び続けていきたいと思っています。



資格ソムリエ® 林 雄次

資格・検定のポータルサイト
「日本の資格・検定」
コラム



検定対策コラム 受験者が考える！実用イタリア語検定 4 級のツボ

これまでこのコラムでは諸先生や事務局が試験問題のツボを解説してきましたが、今回は全く趣を変え、受験者の視点から見た受験のコツや失敗談をお届けします。

ここでは私が受験した 2022 年秋期 4 級の問題から数問取り上げて試験を振り返り、4 級合格を目指す上で大切なツボを考えていきたいと思います。4 級の問題構成はリスニング、文法・語彙、長文読解の 3 本立てです。

◆リスニング編『会話の流れを掴んで得点奪取！』

私は初めて過去問で 4 級のリスニング問題を解いた時、読み上げの速さや語彙レベルにたじろぎました。そこで、試験当日までこの難関リスニングに力を入れて対策を進めました。4 級では主に道案内や家族との会話などの日常生活の一場面が問題として出題されます。この回では、切符を購入する際の会話が出題されました。

N 15 (会話前半部割愛)

F: Ah sì? Non lo sapevo... Vabbè, d'accordo, ecco, sono 70 euro.

M: Le devo dare... tre euro di resto.

DOMANDA: Quanto deve pagare la signora?

- a) 47 euro b) 67 euro c) 70 euro

数字の聞き取りが苦手という方は私だけではないと思います。この問題では会話全体で複数回数字の発言がありましたが、特に解答の鍵となるのは上記の会話最終部分です。私は女性の発言 70 "settanta" と男性の発言 3 "tre" とを聞き取るのが精一杯でしたが、試験では会話の抑揚などを手掛かりに「きっとお釣りを返してるんだな」と当たりをつけて正答を選ぶことができました。

ポイントは、聞き取れた事柄を手掛かりにしつつ、自分だったら会話でどんな応答をするだろうか、ということを想像しながら聞いてみることでと思います。「お金を払ったら次はお釣りが返ってくるかな」など、話しの展開に見通しを持つことで、一語一句正確に聞き取れなくても会話の全体像を把握しやすくなります！

◆文法編『文法は仕組みを理解して得点源に！』

N 27 - Dov'è Michela?

- Mah, non so, mamma... () studiando in camera sua.

- a) Sta b) Starà c) È stata d) Essere

さてこの問題、時間軸は現在です。空欄の次がジェルンディオであることから、a) Sta を入れて現在進行形を作りたくなるところです。ところが、2 番目の発話者である子どもはミケーラがどこにいるかを知ません。こうした場合、イタリア語では未来形を用いて現在の事柄を推量します。冷静に検討した結果、b) Starà で正解でした。

文法問題を攻略する上で必要な姿勢は「暗記」ではなく「理解」することだと私は感じます。イタリア語という言葉が事象をどう捉え、表現するのかということについて、私たちは一度自分の先入観を捨ててこの言語に向き合わなくてはなりません。そのためには日頃からイタリア語を読んだり聞いたりするなかで、疑問に思ったことは文法書で謎を解き、楽しみながら理解を深めることが大切かと思います！

◆読解編『パラグラフごとに要点を押さえながら解いていこう！』

このパートでは長文を読み、提示された設問文の正誤 (VERO/FALSO) を判断して解答します。過去にはイタリアの歌手ラウラ・パウジーニが取り上げられるなど、お題となる文章が趣深いです。私が受験した回はイギリス修学旅行の紀行文が出題され、単語数は 400 強でした。

過去問で初めて 4 級の長文問題を解いた時は分からない単語も多く、迷っているうちに時間がなくなってしまう、といった落とし穴にハマっていました。そこで私は何度も読み返すのはやめにして、必要に応じてパラグラフをメモ程度にまとめ、話しの筋を失わないように工夫しました。

N 59 正誤判断文: Con i padroni di casa ha dovuto parlare in inglese

(本文該当部分) Appena entrati nella loro casa abbiamo dovuto cominciare a parlare in inglese, a presentarci, a rispondere a un sacco di domande, a parlare di noi e della nostra vita.

もし本文の細部まで分からなくても、「ホームステイ先での会話」についての手掛かりがこの文の後にも出てきます。私は実際の試験では「英語で会話」程度のメモを余白に書き、流れを失わずに読み進めていけました。また、先に問いを確認しておくのも有効ですね！

◆番外編『私が間違えた問題 3 選！』

N 37 - Che () occhiali da sole!

- Ti piacciono?

- a) bei b) belli c) bell' d) begli

occhiali の意味は「眼鏡」です。注意を要するのは、レンズが 2 枚あることから常に複数形で用いられ、名詞を修飾する形容詞も複数形になる点です。この問題文では 2 行目の動詞が三人称複数形になっているのもヒントでした。私は語頭が母音の男性単数形名詞に接続する bell' と早とちりしたため、あえなく失点。形容詞 bello が名詞の前に来ると指示代名詞 quello、あるいは定冠詞 lo と同様の変化をします。さらに、この設問では語頭が母音の男性複数形名詞に接続することから、d) begli が正解でした。

N 43 Alla festa c'erano (), ...

- a) tanta gente b) tante genti
c) tanta persona d) tante persone

私が解答した gente はいわゆる集合名詞で、「人々」を意味し、単数形で用いられます。しかし、ここでは動詞が三人称複数形なので当てはまりません。d) tante persone が正解でした。

N 55 - Vuoi una mano?

- () !

- a) Altrettanto b) Magari c) Peccato d) Salute

「いつか使ってみたい！」と常々思っていた言葉なのに正答を選ばませんでした(反省)。正解は「そうしてくれるといいんだけど」の意味で願望を表す間投詞の b) Magari でした。

◆最後に『私とイタリア語学習と実用イタリア語検定』

私も含め、比較的独習者が多いであろうイタリア語学習にあつては、殊に学習の初期段階は「暗い森」をひとり歩いていくようなものかもしれません。そんな私に学習の道標となって、暗闇に明かりを灯してくれる存在が実用イタリア語検定です。検定に挑戦する過程で得られた成功や失敗の経験は、きっといつか人生の様々な場面で役に立つと信じています。皆様の好奇心もまた、今はまだ未知である広いイタリア語世界への扉を開く大きな一歩となることを願いつつ。

Passo dopo passo si va lontano.

2022 年秋期 4 級合格

土居 潤平



@Odyssey000Jun

※紙面に制約があり、ここには原稿の抜粋を掲載しています。ぜひ伊検公式サイト「検定対策コラム」のページで全文をご覧ください。

＜スペイン語経由イタリア語まで半世紀＞

10代の頃から「これからは英語以外にもう一か国語が必要」と勝手に思い込んでいました。英語は好きで高校時代にもかなりできたのです。しかしながらある日 NHK ラジオの語学番組を聴いていてスペイン語もいいなと思い、日本で初級から上級まで終えてマドリード大学に留学し、2年数か月スペインに滞在した次第です。スペイン人の早口にも3か月で慣れ、「文学」の教授から指定された山ほどの本を読まなければならなかったこと、学生寮が生活の場であったことなどが必然的に語彙力、会話力を高めたのでしょうか。仕事も英語かスペイン語が必要とされる職場を選びました。でも実をいうとスペイン語を始めたときイタリア語にも惹かれていたのです。英語ともスペイン語とも違う、何か音楽的な響きの心地良さでしょうか。



さて、仕事からも離れ時間もできると、イタリア語への思い断ちがたく、67歳でイタリア語を学び始めました。もともと年のことはあまり考えず、その時どきでやりたいことをやる性格なのです。

2021年12月末まで日伊協会で学んでいましたが、その年末に頭蓋骨と脳の間

に血液が貯留する病気になり、受診後即日手術となりました。完治後、現在は自宅で自習といったところですが、一応文法は接続法まで終了しているので、あとは自分の努力次第ですね。そんななか、勇気を出して2022年秋に実用イタリア語検定3級を受けてみたところ、なんと合格しました。本人もびっくりです。過去問をひたすら解いて暑い夏を過ごしたかいがありました。準2級のことはまだ考えられないので、今はとにかく復習に充てています。

イタリア語とスペイン語は似ていてやりやすいと思われがちですが、やはり異なるふたつの言語と考えた方がよいです。文法的にはかなり類似しているところがあっても、違うのです。ただ、似ている単語も多々あるのでそんなときは得した気分になったりします。初期のころはついスペイン語と混同することもありましたが、やっとその違いを楽しむ余裕もできました。自分に今、不足しているのは語彙なので、今後は辞書を片手に原書を読むことが必要かもしれません。

年より若く見えると時々言われますが（話半分として）、それはイタリア語学習の効用に違いありません。1月に75歳になりましたけれど「老後はわずか一日でも楽しまないでむなしく過ごすことは惜しまねばならぬ」と貝原益軒の言うように、私も心楽しく今後もイタリア語を学び続けたいと思っています。



2022年55回3級合格 小林 由紀子

＜小さな積み重ね＞

2022年秋期、長い間念願だった2級に、やっと合格することができました。学校の先生方、そして家族の励ましがあつたからこそ本当に感謝です。

かれこれ10年以上前、ダン・ブラウン著『天使と悪魔』にハマり、この本の中の名所巡りのためにローマへ。その後イタリア美術や歴史に魅せられ、もっと知りたいと言う気持ちから名古屋日伊学院でイタリア語を始めました。イタリア文化の奥深さにすっかり魅了され、こんなに長いことイタリア語に情熱を持つとは自分でも思ってもみませんでした。



女一人旅、ピアンツァへ。
オルチャ渓谷に抱かれて
アペルティーヴォ。

伊検を受け始めてから、準2級までは何とか来れたものの、私にとって2級の聳え立つ壁の高かったこと！あと数点足らずで不合格通知を今まで何度受け取ったことでしょう。それでも、諦めず毎日少しずつ続けてきてよかったです。

先生が、ナポリには面白い諺があると言われました。
Disse il verme alla noce: dammi tempo che ti perforo.
直訳すると、「いも虫が胡桃に言った、『キミに穴を開ける時間をボクにおくれ』」。つまり、「一見不可能に見えてとても難しい目標も諦めず続ければ、時間と知識でその目標に到達し、成果が得られる」と言うことです。

ここまで色々試行錯誤でやってきました。毎日のNHKラジオ講座や過去問はもちろんのこと、その中の使えるフレーズを抜き取っては、定着するために実際のレッスンで使ってみる。また、幅広くイタリア語に触れることが大切なので、Youtubeを活用し、イタリア人が公開している様々なチャンネルを視聴する、など。

先生には今回、レッスンでイタリア人がよく使う言い回しを重点的に教えていただくようお願いしました。そして、ネイティブの先生に添削していただいた作文を、何度も書いては音読する。これは功を奏したと思います。その結果、光栄なことに55回2級作文の模範解答に選ばれました。



年長的に（還暦を過ぎたところ）イタリア語の父ダンテ様に感謝！ヴェローナでお会いしました。
ので、とにかく繰り返してやるしかありません。長文読解が未だ苦手で、今後は、多読だけではなく精読も心がけるようにしたいです。

しかしながら、勉強ばかりでは飽きて疲れます。週末にはBS日テレで放映されている『小さな村の物語 イタリア』を観て楽しみ、また、集中力と記憶力を高めるためにも毎日体を動かすことを忘れず、挑戦する気持ちを忘れないため、次は手強い1級に挑戦したいです。

2022年55回2級合格 田原 和代

検定ニュース

第 56 回春季検定は“実用イタリア語検定 IBT”として、3 月 12 日～3 月 19 日にかけてオンラインで実施されました。

二度目の実施となったオンライン試験でしたが、受験申込者は昨年の 956 名に対して 733 名と、23%減少しました。ただ、海外からの受験者が 7.4%と、従来のイタリア会場受験者の 2 倍あまりとなったのはオンラインの成果だと考えています。その一方で、ネットや PC をご利用になれない方々を締め出してしまっていることを誠に心苦しく思っています。

開催後、公式サイトでアンケートを募り、ご感想・ご要望を収集したところ、以下のような趣旨のご意見が目立ちました：●画面をスクロールするのが嫌だ。1 画面で見られるようにしろ。●全問を一覧したり、リスニング問題を先読みできないのが嫌だ。●リスニング問題を戻って見直せないのが嫌だ。

紙面が限られているため、ここで詳しくご説明はできませんが、膨大な開発費（数千万以上のオーダーになります）を投じれば実現可能なこともありますし、現代のウェブ構築技術では実現できないことも多々あります。もともと「一覧性」という点では、画面表示は印刷物（特に地図に代表される情報）に逆立ちしても及ばないことを大前提としてご了解いただき、出題形式・画面構成に慣れていただければ幸いです。画面操作のヒントとして HP に掲載してきた「画面操作マニュアル」は今後もさらに充実していきます。

最後に、アンケートにお寄せいただいたコメントから一つご紹介いたします。

●オンライン試験の信頼性を懸念されている方もいるようですが、伊検はイタリアの国や文化に興味があり旅行や仕事で使えるようになりたい、と勉強されている方も多く、不正で得るものに価値がないことをわかっている方が大半だと思います。（受験案内のところに書いてあった文言はまさにそうだと感じました） 今回初めてのオンライン受験でした。家でやったのに会場さながらの緊張感があり、特にタイマーのカウントが減っていくさまは緊張を煽り良いプレッシャーになりました。この検定のおかげで数字すら知らなかった自分も少しずつイタリア語が身についています。引き続き頑張っ

第 56 回 IBT アンケート結果（抜粋）

詳細と「回答」は HP に掲載しております

・ PC や通信回線に問題なく、スムーズに受験できましたか。	
はい（問題がなかった）	87.6%
いいえ（問題があった）	12.4%
・ パソコンなどの操作は容易でしたか。	
容易だった	81%
少し苦労した	13.3%
だいたい苦労した	4.8%
・ Windows 以外の端末を利用しましたか。	
Windows だった	77.4%
Windows 以外だった	16%
・ HP や試験開始前の注意事項は、わかりやすかったですか？	
わかりやすかった	84.8%
わかりにくかった	2.9%
・ 試験画面の表示や操作方法は改善されたと思いますか。	
改善されていた	36.8%
わからない	61.4%
・ 不正行為はどの程度あったとお考えですか。	
それほど多かったとは思えない	23.1%
いなかったと思う	18.3%
少なかったと思う	18.3%
試験の信頼性を損なうくらい多かったと思う	1.9%
わからない	38.5%
・ オンライン試験は信頼性が損なわれるとお考えですか。	
さほど影響は無いと思う	43.8%
ほとんど影響無いと思う	37.1%
深刻にそう思う	4.8%
わからない	14.3%
・ 将来もオンラインで受験しようと思いますか。	
受験しようと思う	71.7%
今のやりかたなら、もう受験したくない	4.7%
わからない（状況次第だ）	23.6%

<2023 年度の試験日程ご案内(予定)>

◆第 57 回 2023 年 10 月 1 日

秋季は、従来通り実会場での開催です。実施級:1 級、2 級、準 2 級、3 級、4 級、5 級

◆第 58 回 オンライン IBT (Internet Based Testing) 方式 2024 年 3 月

IBT 方式とは、パソコンで自宅などから受験していただく方式です。上記期間内であれば、任意の時間に受験できます。実施級:準 2 級、3 級、4 級、5 級

事務局よりホームページ活用をお願い www.iken.gr.jp

検定試験のお知らせだけでなく、情報交換掲示板・受験者の声・リンク集など様々な情報を掲載しております。豊富な過去問題を e-ラーニングやコンビニの e プリントで配布し、無料サンプルも大量に掲載しています。

『ガリレオ書簡集』 天文学的発見から聖書解釈まで



数々の科学史上の偉業を達成するも、宗教裁判で弾圧されたガリレオは、どのような交友関係を結び、どのような研究活動を送っていたのか。書簡を通し、希代の科学者の軌跡に迫る一冊。
当検定協会会長、小林先生の翻訳です。

定価 3,850 円
(本体 3,500 円 + 税 10%)
発行・発売 水声社
ガリレオ・ガリレイ (著)
小林満 (翻訳)

『1 か月で復習するイタリア語 基本の 500 単語』



最初に覚えなければならない必須の 500 単語を厳選。実際の生活の場で使用する「生きたイタリア語」のフレーズを用意し、文法の解説も付いています。検定 5 級の対策としても対応。(検定協会事務局スタッフ執筆)
定価 1,760 円
(本体 1,600 円 + 税 10%)
発行・発売 語研
佐藤徳和 + 北野美絵子ジュリア (著)
音声は無料で DL できます。詳細は語研 HP をご覧ください。